

【日野市・多摩市】小学生のためのお仕事ノート 〔当社掲載〕

子どもたちに、地元企業の魅力を伝える小学生のキャリア教育本『日野市・多摩市「小学生のためのお仕事ノート」2023年度版』（制作：[株式会社中広](#)）。その冊子に当社を掲載いただきました。



現在、「キャリア教育」の一環で、小学生を対象とした副教材『お仕事ノート』が市町村ごとに発行されています。東京都では初として「日野市・多摩市」を対象に、日野市教育委員会・多摩市教育委員会後援の元、34校7,000部に発行されました。

内容としては、地元企業の魅力を伝え、こども達に暮らしと仕事の関わりに興味を持ってもらおうというものです。小学校中学年（3年生～4年生）の子ども達が理解しやすいよう、とても分かりやすくまとめられています。

朝日生命グループの保険のお仕事を さまざまなIT技術で支えています。



株式会社インフォテクノ朝日

所在地/多摩市鶴牧1-23 朝日生命多摩本社ビル TEL.042-338-3189 <https://www.it-asahi.com/>
創業/1983年(昭和58年)4月 社員数/512名(2022年4月現在)

しよくばけんがくかのう
職場見学可能です

私たちの仕事

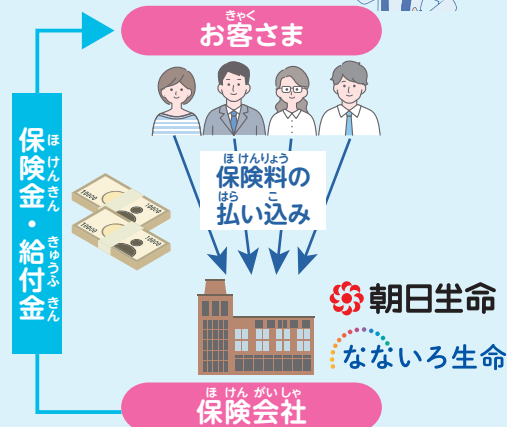
生命保険の会社である朝日生命グループのお仕事で使うシステムを開発し、安心して使い続けられるように管理しています。生命保険を販売するときを使うタブレットのシステムや、お客さまが病気やけがをしたとき、すぐにお金のお支払いができるシステムなど、さまざまなIT技術で保険のお仕事を支えています。



■本社(多摩センター駅前)

生命保険ってどういう仕組みなの?

生命保険とは、多くのお客さまが健康なうちに保険料を保険会社へ払い込んでおくことで、万が一病気やけがで困った人がいたときに、保険会社からお金(保険金・給付金)が支払われる仕組みになっています。みんなでお金を出し合っている人がいたらみんなで助ける、助け合いの考えで成り立っています。



保険会社のお仕事の流れ

① 保険のご提案

お客さまの年齢やライフプランをうかがい、ぴったりの保険をご提案します。

② 契約の手続き

お客さまの契約手続きをサポートするためにタブレットを活用し、一緒に手続きを進めます。

③ 万が一に備えて

お客さまに病気やけがや、仕事・家族構成に变化はないか、継続的にサポートをします。

④ お金を支払う

支払いに必要な条件を満たしているのかを判断して、お金(保険金・給付金)を支払います。

▶これらの仕事をIT技術で支えるのが私たちの仕事です。

IT技術によって保険会社のお仕事はどう変わったの?

保険のご提案や手続きに使うタブレットのシステム(スマートアイシステム)や保険会社からお客さまにお金をお支払いするためのシステムなどを日々開発しています。使う人の気持ちになって、誰でも使いやすいシステムの開発を心がけています。



手続きがスムーズに!

保険の手続きを進めるときにお客さまとタブレットのシステムを見ながら一緒に手続きを進められるので、とてもスムーズに。間違えてもすぐタブレット上で書き直せます。



支払いがスピーディーに!

病気やけがをしたお客さまにお金をお支払うには大量の書類確認が必要です。現在ではシステムが自動で書類確認しているため、人がやっていた頃と比べて、3日→1日に短くなりました。



進化するITを使って保険のシステムもレベルアップ!!

保険は契約している期間がとても長いため、昔作ったシステムで管理しているデータがたくさんあります。また、タブレットやパソコンも古くなると使えなくなるので、新しくするたびにシステムも開発が必要です。現在、「クラウド」と呼ばれる世の中の新しい仕組みを活用して、いつでもお客さまのデータを安全に取り出したり保存したりできるシステム開発を行っています。

働く人の声

スマートアイソリューション部
川瀬 彩香さん



タブレットのシステムの画面を作るのが私の仕事です。老若男女問わず使いやすいシステムを作っています。私は多摩市で育ちました。小さい頃から見ていたビルで働くことができ、うれしいです。

スマートアイソリューション部
小林 圭樹さん



保険のお仕事で使うタブレットのシステム開発を担当しています。お客さまがわかりやすく簡単に手続きができるようなシステムを目指し、どうすればもっと便利になるかをいつも考えています。

人事部
久保田 真里子さん



私は会社の魅力や仕事内容をアピールし、システムエンジニアとして共に働く人を採用する仕事をしています。パソコンやプログラミングが好きな人はシステムエンジニアを目指してみませんか?